

児童福祉司 (3～4年目)

日程

【第1回】1月12日(火)、14日(木)

【第2回】2月3日(水)、12日(金)

対象

児童福祉司3～4年目(※)の職員、児童心理司、一時保護所職員、その他子ども家庭福祉行政に携わる職員(心理職を含む)【各回定員66名】

※子ども家庭支援センター等における相談援助業務の経験がある場合は、児童福祉司としての経験年数に加算することができる。

(本年度は区児童相談所設置初年度のため、経験年数、職種にかかわらず受講対象とします。)

ねらい

児童福祉司(3～4年目職員)として求められる専門的な知識・スキルを身につけ、的確な調査・アセスメントを通じた相談援助、他職種・他機関との連携に基づく調整、支援、困難事例への対応等ができる実践的能力の向上を図る。

場所

特別区職員研修所(千代田区神田相生町1番地 秋葉原センタープレイスビル4～6階)

カリキュラム

*受講申込は、「第1回のみ」「第2回のみ」「第1回・第2回」のいずれも可能です。

第1回		第2回	
1月	教科目・講師名(敬称略)	2月	教科目・講師名(敬称略)
12日 (火)	9:00～11:00 家庭裁判所への申立(講義・演習) 東京都児童相談センター 職員	3日 (水)	9:00～12:00 虐待対応における最新の知見 (セーフティアセスメントツール等)(講義) 国立研究開発法人産業技術総合研究所 人工知能研究センター 確率モデリング研究チーム 主任研究員 高岡 昂太 (株式会社AiCAN 取締役)
	11:15～14:45(途中1時間の昼休憩を含む) 特別な配慮を必要とするケースの関わり方II (講義・演習) 14:45～17:00 障害児・非行等、特別なニーズのある 子どもへの支援(講義・演習) 社会福祉法人 子どもの虐待防止センター 常務理事 片倉 昭子		13:00～17:00 困難事例・死亡事例から学ぶ(講義・演習) 東京都児童相談センター 職員
14日 (木)	9:00～12:30 事例検討(親と子どもへの在宅支援)(演習) 前掲 片倉 昭子	12日 (金)	9:00～12:00 多面的アセスメントと事例検討(講義・演習) 鎌倉女子大学学術研究所 子ども発達臨床研究施設 研究員 加藤 吉和
	13:30～15:15 社会的養護ケースへの対応と家庭復帰(講義) 15:30～17:00 高齢児の自立支援(講義) 児童養護施設 子どもの家 施設長 早川 悟司		13:00～17:00 親子関係再構築支援(講義・演習) 立正大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授 鈴木 浩之
計2日間(14時間)		計2日間(14時間)	

〔問合せ先〕

特別区職員研修所 教務課 専門研修係 【第1回】 03-5298-3927 【第2回】 03-5298-3925

